

# U.S. Indicators

米国 資本財受注は前月比減少もモメンタムは強い(17年11月製造業受注・出荷)

公表日：2018年1月5日(金)

～10-12月期の機械設備投資の堅調持続を示す～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

製造業受注 (Manufacturers' Shipments and Orders)											
	出荷			受注				在庫			
		除く輸送機器	非国防資本財 除く輸送機器		除く輸送機器	非国防資本財 除く輸送機器		除く輸送機器	非国防資本財 除く輸送機器		除く輸送機器
16/11	▲0.0	+0.2	(+0.4)	+0.4	▲2.3	+0.6	(+2.4)	+1.5	+0.6	+0.6	+0.4
16/12	+2.5	+2.5	(+4.9)	+1.4	+1.8	+1.9	(+5.5)	▲0.3	+0.5	+0.8	+0.7
17/01	+0.1	+0.3	(+5.0)	▲0.3	+0.4	+0.7	(+6.3)	+1.3	+0.3	+0.6	+0.2
17/02	+0.3	+0.5	(+6.2)	+1.2	+0.8	+0.3	(+7.9)	+0.1	+0.2	+0.3	+0.3
17/03	▲0.2	▲0.1	(+5.2)	+0.2	+1.0	+0.2	(+6.7)	+0.0	+0.2	+0.3	+0.7
17/04	+0.0	+0.1	(+4.7)	+0.2	▲0.3	▲0.0	(+6.0)	+0.3	+0.0	▲0.0	▲0.1
17/05	+0.3	▲0.1	(+5.1)	+0.3	▲0.3	▲0.1	(+5.8)	+0.8	▲0.2	▲0.2	+0.1
17/06	+0.1	+0.2	(+4.3)	+0.6	+3.2	+0.1	(+5.3)	▲0.1	+0.3	+0.4	+1.0
17/07	+0.2	+0.2	(+4.8)	+1.0	▲3.3	+0.5	(+5.8)	+1.3	+0.4	+0.3	+0.1
17/08	+0.6	+0.7	(+5.4)	+1.3	+1.2	+0.6	(+6.3)	+1.4	+0.6	+0.7	+0.5
17/09	+1.1	+1.0	(+5.6)	+1.3	+1.7	+1.1	(+6.8)	+2.3	+0.6	+0.6	+0.4
17/10	+0.8	+1.1	(+6.0)	+1.2	+0.4	+1.2	(+7.3)	+0.8	+0.3	+0.4	▲0.0
17/11	+1.2	+0.9	(+7.3)	▲0.1	+1.3	+0.8	(+7.6)	▲0.2	+0.4	+0.5	+0.2

11月の製造業受注は前月比+1.3%と加速し、除く輸送機器は同+0.8%と高い伸びを維持した

17年11月の製造業受注は、変動の大きい郵送機器が拡大に転じたことで、前月比+1.3%（前月同+0.4%）と加速した。一方、変動の大きい輸送機器を除いた製造業受注は、4ヵ月連続で高い伸びとなった後にもかかわらず、前月比+0.8%（前月同+1.2%）と小幅の鈍化にとどまった。堅調な国内需要や世界経済の加速等を背景に、製造業全体、除く輸送機器はともに堅調さを維持している。

業種別では、加工金属、建設機械、鉱業・石油・ガス掘削機、産業機械、民間通信機器、民間搜索誘導装置、コンピューター・電子製品関連などが減少した。一方、輸送機器が増加に転じたほか、タービン・発電機、金属加工機械、非耐久財が加速した。また、アルミニウム・非鉄、鉄鋼、家具・関連製品、電気機械関連は鈍化したが高い伸びを維持した。規模の最も大きい輸送機器では、船舶が減少したものの、需要の強い自動車が加速し高い伸びとなったほか、民間航空機、軍用航空機が増加に転じた。

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率をみると、11月の製造業受注は+8.5%（前月+5.2%）とプラス幅を拡大した。また、基調を示す輸送機器を除く製造業受注は+11.6%（前月+8.8%）と加速し高い伸びとなり、製造業受注は力強さを増している。

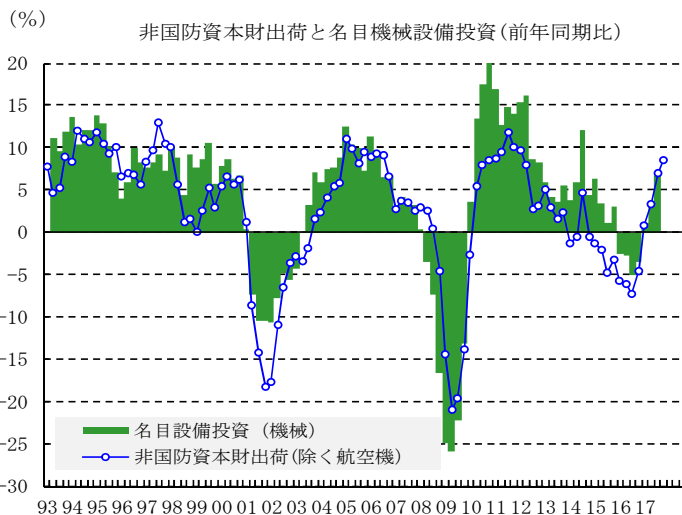
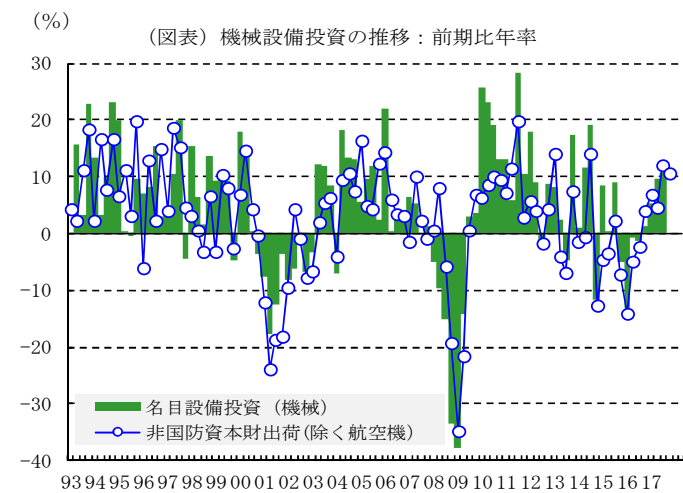
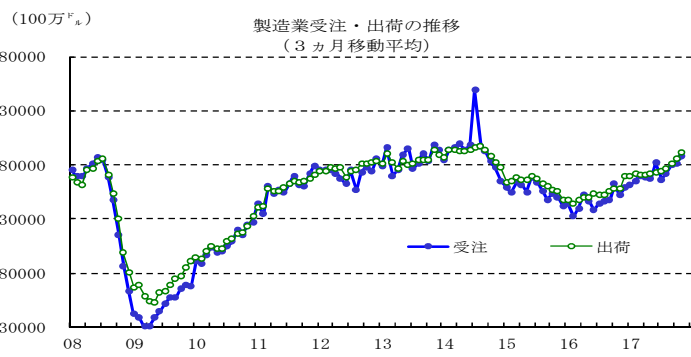
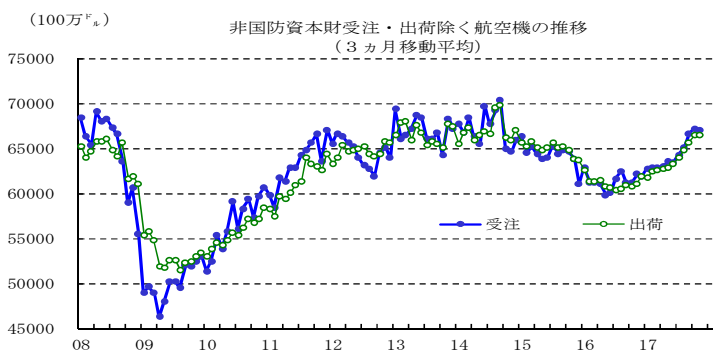
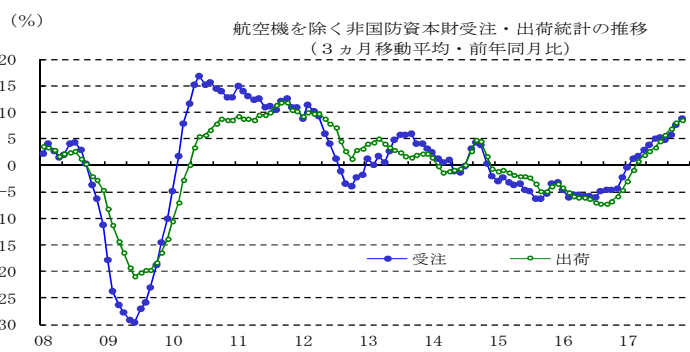
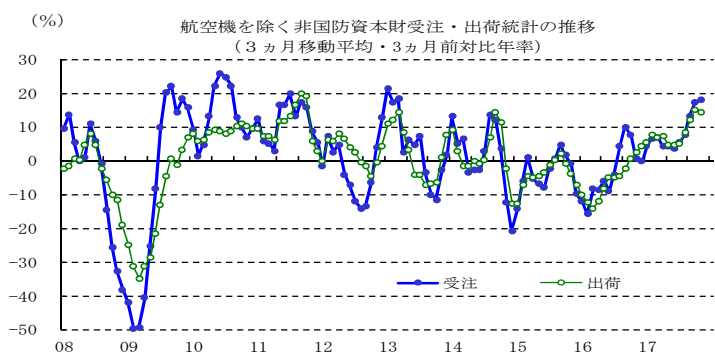
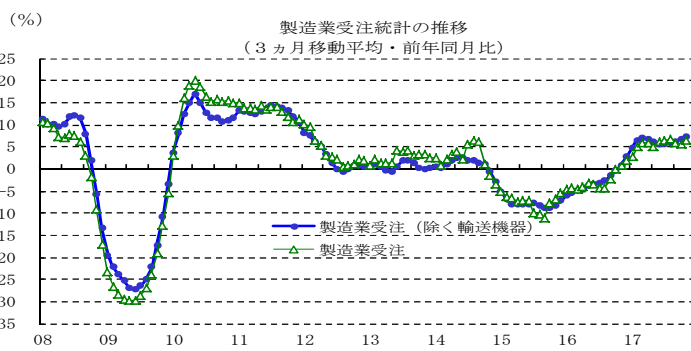
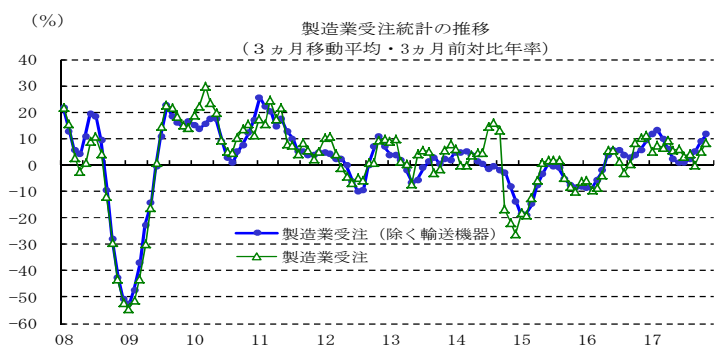
11月の非国防資本財出荷が前月比▲0.1%、受注は▲0.2%と失速

設備投資関連では、機械設備投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）が11月に前月比▲0.1%（前月同+1.2%）と失速した。ただし、四半期でみると、10、11月は、7-9月期比年率+10.5%と7-9月期の前期比年率+12.0%という高い伸びの後にもかかわらず、ほぼ同様のペースで拡大した。また、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+14.2%（前月+14.9%）と高い伸びを維持しており、10-12月期の機械設備投資の堅調持続を示している。

機械設備投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は、11月に前月比▲0.2%（前月同+0.8%）と減少に転じた。しかし、10、11月は7-9月期比年率+

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

11.4%と、7-9月期に前期比年率+13.3%の高い伸びとなった後にもかかわらず大幅に増加した。さらに、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+17.9%（前月+17.3%）と伸び率を速めており、17年10-12月期にかけて非国防資本財出荷（除く航空機）が加速することを示している。企業業績の改善等を背景に18年前半の機械設備投資の拡大モメンタムは強い状況を維持すると予想される。



(出所) 米商務省データより作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。